

# つちおと

平成30年8月29日発行  
宮城復興局気仙沼支所

気仙沼市笹が陣3-5  
気仙沼市シルバー人材センター内

8/15<sup>水</sup>

さんさん商店街、100万人突破！！



8月15日、さんさん商店街の来場者が、オープンからわずか1年5か月で100万人を突破しました。さんさん商店街は、区画整理事業により約10m嵩上げした観光交流エリア内に、津波企業立地補助金を活用し、共同型店舗施設として平成29年3月3日にオープンした施設です。さんさん商店街への入り込みには、平成29年3月20日開通した三陸道志津川IC～南三陸道海岸ICの他、商店街から約1kmの場所にあるサンオーレそではま海水浴場との相乗効果も大きく貢献したものと想定されます。サンオーレそではま海水浴場は、復興交付金等の活用により同年7月15日に7年ぶりに復活し、今年は入り込み数が6万人を突破、過去最高を記録しました。



8月

感謝の気持ちを伝える田んぼアート ～ 昨年よりさらに壮大に!! ～



さんさん商店街

南三陸町志津川に、田んぼアートで描かれた特大サイズのオクトパス君が現れました。被災した圃場が復興交付金の活用により整備され、昨年からの田植えが行われていますが、地元農家で構成

する廻館営農組合では、農地復旧の支援に対する感謝の気持ちを含め、田んぼアートに挑戦しています。今年が第二弾で、5月に田植えされた稲が、8月現在見ごろを迎えています。



8月

各地域で夏祭り!! ～ みんなで参加～

8月は夏祭りが各地域で開催され、晴天に関わらず家族連れなど、市町内外から訪れた多くの人々で賑わいました。気仙沼みなとまつりでは、4日は3,000人がはまらいんや踊りに参加し、5日は海上うんづらやサンマ船集魚灯披露の他、打ち上げ花火が2,400発打ち上げられました。



8/5㊦

魚魂祭・漁船表彰式 ～ 水揚げに感謝～

8月5日、気仙沼市魚市場を会場に、気仙沼漁業協同組合の齋藤組合長を祭主として、魚魂祭が執り行われ、関係者が玉串をささげ、安全操業と今期の大漁を祈願し、ヒラメ等の放流が行われました。その後、水揚げ優秀漁船、優良取引業者、水産功労者などの表彰式が行われ、昨年度、気仙沼魚市場への水揚げに貢献した132の個人・団体の功績がたたえられました。



8/17㊦

サンマ漁船が一齐出港 ～ 北の漁場へ～



8月17日、大型サンマ棒受け網漁船12隻が北海道に向けて一齐に出港しました。見送りには、関係者や市民が大勢詰めかけ、打ち囃子や鮪立大漁唄い込みの披露や餅撒きが行われ、賑やかな出船送りとなりました。今期の水揚げに大いに期待を寄せるものです。



## ～ 進む震災復興【志津川地区被災市街地復興土地区画整理事業】～

東日本大震災での津波により南三陸町中心部である志津川地区では壊滅的な被害を受けました。当該地区の産業再生を図るとともに、これまで以上の賑わいと活力を創出する地区として被災市街地復興土地区画整理事業を実施しています。

この事業では主に商業、産業、業務系の市街地整備を行い、居住系の街区はありません。

施工エリアは、八幡川左岸から新井田川左岸のエリア約60haです。嵩上げ高さは約10m。

嵩上げに必要な土は約340万 $m^3$ (ダンプ換算約70万台)となり、防集事業等の発生土を活用しております。

## 盛土状況



## 全景



南三陸町がUR都市機構と業務委託契約を実施しており、平成25年11月に工事着手をしております。

完成した箇所から宅地引き渡しを実施しており、平成30年6月末現在で、引き渡し率は約72%となっております。個人宅地に関しては平成30年度内の引き渡しを目指しており、平成31年度以降は、残った町有地や区画内道路等の工事を行い、平成32年度内での事業完成を目指しているところです。

観光、水産、流通関連の各エリアに「先行まちびらきエリア」を設定し整備を進めており、その結果、平成29

年3月にさんさん商店街、平成29年5月に水産加工施設、平成29年7月にアップルタウンがオープンしました。さんさん商店街の来場者数は1年で65万人となり、賑わいを取り戻しつつあります。また、6月30日にはさんさん商店街南側から海側に通じる「しおさい通り」も開通致しております。

平成29年3月3日  
さんさん商店街オープン



平成30年6月30日  
しおさい通り開通



苦労した点等を南三陸町復興推進課区画整理係にお聞きました。

『工程や迂回路を含めた施工手順等、国道や河川、防潮堤事業者等様々な関係機関との調整が必要でした。膨大な調整量に加え、スピード感をもった対応が求められ苦労しました。』とのお話を頂きました。

## ◆支所長コラム

今年の夏は暑い！！今年の暑さは災害レベルの暑さと報道されております。今後も残暑が厳しいとの予報がでておりますので、体調管理にはくれぐれもご注意下さい。

さて、暑い夏はやっぱり海です！！「小田の浜海水浴場」と「サンオーレそではま海水浴場」、両海水浴場の入り込みも好調と伺っております。また、来年度は小泉海水浴場、2020年度はお伊勢浜海水浴場がオープンする予定と伺っております。順調にオープンできることを願っております。

一方、8月には台風13～20号の8つの台風が立て続けに発生しております。また、5日連続で台風が発生しており、これは観測史上初めてとのこと。浸水被害が心配される場所ですが、気仙沼市・南三陸町では復興交付金等を活用し、各所で排水施設が整備されているところです。一日も早い完成を願っております。(吉)

7/12<sup>㊞</sup>

## コミュニケーション麻雀 ～ 牌も楽しさも大型サイズ ～



7月12日、市営牧沢住宅のコミュニティセンターで「ボランティアステーション in 気仙沼」主催による『コミュニケーション麻雀』が行われました。

使用する牌は手のひらサイズと大型で、二人一組になって相談しながら1m80cm四方の卓を囲みゲーム感覚で楽しめるので、性別や年齢を問わず誰でも気軽に参加できます。この大きい牌を混ぜるときや捨てる時などは立ち上がったたり、向いの人にとってもらったりするため、自然と会話も弾み、参加された住民の方々は「お茶っこ」をしながら楽しいひとときを過ごしていました。定期的開催している地区が多く、住民交流が図られています。

## 復興関連イベント

各地で開催される復興イベントをご紹介します。

### 【9月15日(土)、16日(日)] ツール・ド・東北 2018

今年もツール・ド・東北が開催されます！

2013年から始まった同イベントは、東日本大震災の復興支援と震災の記憶を残していくことを目的としたもので、10年連続開催を目標のひとつとしています。

レースではなくサイクリングを楽しむファンライドイベントで、気仙沼ワンウェイフォンド、南三陸ワンウェイフォンドの2コースは9/16(日)、スタート地点が気仙沼プラザホテル前、南三陸ホテル観洋前となっています。(ゴールは共に石巻)

公式サイト → <https://tourdetohoku.yahoo.co.jp/>



が綺む海  
咲麗かの  
いなっ方  
てひて向  
いまーに  
たわ齊  
よりに

気仙沼市岩井崎

これまでに発行した「つちおと」は、復興庁ホームページで御覧いただくことができます。

**復興庁HP** (<http://www.reconstruction.go.jp/>) ⇒ **宮城復興局** ⇒ **気仙沼支所** だより「つちおと」

#### 【編集後記】

◆暑い！暑すぎる！でも冬にはこの暑さが羨ましくなる…。  
ので、暑さを邪険に思えません。

#### 「つちおと」発行元(お問い合わせ先)

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所  
電話 0226-23-5301、FAX 0226-23-5310